

令和5年度（2023年度）金沢大学法科大学院入学試験問題
【C日程入試】法律専門科目試験

商法 出題の意図

問題1

会社法上、異なる規制が多々見受けられる公開会社と非公開会社の相違点について、公開会社の観点からの説明を求めることで、基本的かつ極めて重要な会社法の知識とそれに伴う条文の横断的な知識の確認を行う問題である。

問題2

株式会社の設立に関する、基本的かつ重要な判例及びそれに伴う条文の知識を確認する問題である。

問い（1）は、発起人の行った行為につき、どこまでが設立後の会社に帰属し、また、設立後の会社に帰属しない場合における、相手方保護のための発起人の責任の所在及び根拠規定を問うものである。

問い（2）は、いわゆる財産引受（会社法28条2号）に関する問題であり、原始定款に記載されていない財産引受の効果及び主張権者につき、その規制の趣旨も含めて、理解を問うものである。